



SAP MII Plugin for SAP Web IDE

PUBLIC
文書バージョン: 1.0



著作権

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved

SAP ライブラリ分類: PUBLIC

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。

本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する詳細な情報や通知に関しては、<http://www.sap.com/corporate-en/legal/copyright/index.epx#trademark> をご覧ください。

目次

SAP Web IDE 向け SAP MII プラグイン	4
前提条件	4
プロジェクトのインポート	4
プロジェクトの編集	5

SAP Web IDE 向け SAP MII プラグイン

II プラグインは、SAP Web IDE での SAP MII プロジェクトのインポートと編集を可能にします。

前提条件

SAP MII プラグインを使用する前に、以下を確認してください。

- SAP Web IDE をサブスクライブしており、SAP HANA Cloud Platform コックピットで宛先 **MII_Dest** の設定が完了していること。宛先認証を **PrincipalPropagation** として設定します。

詳細については、[コックピットからの宛先の設定](#)を参照してください。

- SAP NetWeaver を媒介サーバとして設定していること。

詳細については、SAP Help Portal (<http://help.sap.com>) -> *Technology Platform* -> *SAP NetWeaver* -> *SAP NetWeaver 7.5* -> *Function-Oriented View* -> *Security* -> *User Authentication and Single Sign-On* -> *Integration in Single Sign-On (SSO) Environments* -> *Single Sign-On for Web-Based Access* -> *Using X.509 Client Certificates* -> *Using X.509 Client Certificates on the AS Java* でトピック *Using Client Certificates via an Intermediary Server* を参照してください。

- SAP Web IDE で SAP MII プラグインを有効化していること。

詳細については、[オプションのプラグインの有効化](#)を参照してください。

- ロール **SAP_XMII_WebIDE_User** が割り当てられていること。

プロジェクトのインポート

プロジェクトを SAP MII ワークベンチから SAP Web IDE の MII プラグインにインポートします。Web モジュールからファイルがインポートされます。

手順

1. *File* -> *Import Project from SAP MII System* を選択します。
2. 必要な宛先を選択します。宛先にあるプロジェクトが表示されます。
3. SAP Web IDE にインポートするプロジェクトを選択します。複数のプロジェクトをインポートできます。OK を選択します。
4. インポートされたプロジェクトと Web モジュールのファイルが左ペインの宛先ルートフォルダの下に表示されます。拡張子 HTML、JS、および IRPT のファイルがインポートされます。

プロジェクトの編集

SAP Web IDE では、SAP MII ワークベンチから MII プラグインにインポートしたファイルの編集と更新ができます。

手順

1. インポートしたプロジェクトとそのファイルが *Development* タブに表示されます。編集するファイルを選択します。MII JavaScript API を編集する際には、IntelliSense 機能が使用できます。
2. ファイルをダブルクリックします。*Editor* タブにファイルのコードの内容が表示されます。これでファイルを編集できます。

注記:

編集するファイルが最新バージョンとなるように、*File -> Synchronize -> From SAP MII* を使用します。

3. 以下の条件に当てはまる場合は、ファイルを編集できません。
 - SAP MII システムと SAP Web IDE が接続されていない
 - ファイルが他の MII ユーザによってロックされている
4. SAP Web IDE でファイルを編集すると、そのファイルは SAP MII によってロックされるため、他のユーザは変更できません。
5. 編集の終了したファイルは、SAP MII と同期する必要があります。この同期は、*File -> Synchronize -> To SAP MII* で実行できます。
6. ファイルのロックは同期時に解除されます。また、SAP Web IDE でファイルを削除した場合もロックが解除されます。ファイルは SAP Web IDE で削除されるだけで、SAP MII では引き続き使用できます。
7. *Application* メニューの *Synchronize* を使用すると、宛先のすべてのプロジェクトおよびファイルを同時に同期できます。